

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人
飯南町社会福祉協議会

令和元年度 事業報告書目次

【全体】

令和元年度事業活動概要
～はじめに～

1 項～ 2 項

<各課からの事業報告>

【総務課】

1. 諸会議	3 頁～ 5 頁
2. 諸規定の整備	6 頁
3. 地域公益活動	6 頁
4. 情報開示の状況	6 項
5. 自主財源の確保	6 頁
6. 公的財源の確保	6 頁
7. 福祉・介護人材の安定的な確保と定着	6 頁～ 7 項
8. 基金活用による地域住民への還元	7 頁
9. 職員育成研修と資格取得の推進	7 頁
10. 職員の福利厚生	8 項
11. 苦情解決	8 項
12. 外部研修・各会議への参加	8 項～ 9 項
13. 島根県共同募金会 飯南町共同募金委員会	9 項～ 10 項
14. 日本赤十字社島根県支部 飯南町分区	10 頁
15. 苦情受付	10 頁

【地域福祉課】

1. 小地域福祉活動推進事業	11 頁～ 12 頁
2. 生活支援体制整備事業	12 頁～ 13 頁
3. 総合相談事業	13 頁
4. 日常生活自立支援事業・法人後見事業	13 頁～ 14 頁
5. ボランティアセンター事業	14 頁～ 15 項
6. ふれあいいいきサロン事業	15 頁～ 16 頁
7. いーなんシルバーおたすけ隊運営事業	16 頁～ 17 項
8. 配食サービス事業	17 頁～ 18 頁
9. 福祉教育推進事業	18 頁～ 20 頁
10. 地域福祉諸団体との連携事業	20 頁～ 21 頁
11. 単身高齢者、高齢者世帯事業	22 頁
12. 生活福祉資金・民生融金相談受付・貸付事業	22 頁～ 23 頁
13. 出張及び研修	24 頁
14. 苦情受付	24 頁

【在宅福祉課（通所介護事業係）】

1. 介護保険事業	25 頁～ 26 頁
2. 障がい者自立総合支援法による事業	26 頁
3. 高齢者生活福祉センター管理運営事業	27 頁

4. 研修	27頁
5. 会議	27頁
6. 交流事業・実習等受入れ	28項
7. 避難訓練	28項
8. 苦情受付	28頁
9. 利用状況	28項

【在宅福祉課（訪問介護事業係）】

1. 主な事業内容	29頁
2. 利用実績	30頁～31頁
3. 職員の健康管理	31頁
4. 苦情受付	31頁
5. 訪問利用状況	31頁

【あかぎの里】

1. 利用状況	32頁
2. 主な状況報告	32頁
3. 会議開催状況	33頁
4. 地域交流・ボランティア受け入れ	33頁
5. 実習等受け入れ	33頁
6. 行事等	34頁
7. 内部研修（法令研修等）	34頁
8. 外部研修・出張・会議参加状況	34頁～35頁
9. 指導監査等	35頁
10. 苦情受付	35頁

【居宅支援課】

1. 職員体制	35頁
2. 利用状況	35頁～36頁
3. 運営状況	36頁～37頁
4. 事業状況	37頁～38頁
5. 苦情受付	38頁

【総合相談業務（包括支援センターブランチ業務）】

1. 事業状況	39頁～40頁
---------	---------

【保育所】

1. 令和元年度児童数異動一覧	45頁
2. 土曜保育利用状況・一時預かり保育利用状況	40項
3. 実施した主な行事	40頁～41頁
4. 職員研修会の参加	41頁～42項
5. 各種会議の開催	42頁
6. 子育て支援センター活動報告	42頁～43頁
7. ファミリーサポートセンター	43頁
8. 保育士確保対策事業	43頁～44頁
9. 苦情受付	44頁

事業報告

令和元年度の事業活動概要

～はじめに～

法人運営部門では、

社会福祉法人の経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の確保、財務規律の強化や地域における公益的な取組みに対応すべく「一人ひとりのつながりを大切にし、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を役職員の使命として地域福祉活動を進めました。

また、人材確保・育成等組織体制の強化の必要性が重要であり、行政をはじめとする関係機関と連携し確保に努めましたが、今年度の職員採用については応募者が少なく保育士1名の採用にとどまりました。また、人材育成につきましては部署内におけるOJT研修を中心に行うとともに外部（初任者・キャリアパス）研修の受講を進めることで、育成・定着に向けて取り組み、サービスの質の向上に努めました。

近年の介護保険サービスの介護報酬減による財政悪化から安定化した法人運営を展開していくために、財源を確保することはもとより会員会費など、地域住民から託された貴重な財源を扱っているという意識をもって、不要・過剰な支出は避ける等、適正かつ公正な支出管理を行うことで財務規律の強化に取り組みしました。

また、平成31年4月から随時施行されている「働き方改革」に関わる労働関係法律の改正に対応し、年次有給休暇の年間5日取得等に取り組みるとともに、令和2年度から施行されるパートタイム労働者・有期雇用労働法に対応し、就業規則を改正、整備しました。

地域福祉推進部門では、

令和元年度は平成30年度から取り組んでいます「ふくしの学び合い」推進助成事業の最終年度で、町内各学校、保育所や公民館等とともに福祉教育を進めました。8月2日には飯南町赤名農村環境改善センターを会場に開催された「島根県社協主催：福祉教育推進セミナー」を共催するとともに、配食サービスの掛け紙づくり、赤ちゃんとのふれあい体験・ニュースポーツ体験・ボランティアサークル『虹の輪』、サマーボランティアスクールなど「ふくしの学び合い」についての実践報告を行いました。

子供たちにおいては、家庭内でのかかわりが減少している高齢者や乳児、障がい者について学び、交流を通して様々な生活や生き方に気づき、他者の気持ちに共感できる力を育むことをねらいとした福祉教育を実践しました。

また、平成30年4月の大田市を中心とした島根県西部地震後、飯南町内でも自主防災組織の必要性から組織の立ち上げに向けて取り組まれている自治組織もあることから、三瓶志学自主防災会の藤井会長をお招きし、防災研修会を2月12日に開催、防災に対する意識づくりは重要であり、普段からの地域住民同士のつながりづくりの大切さについて学びました。

各小地域においては、住民が安心・安全に暮らしていくためには日頃からの支え合い、助け合い、気かけあい等の『地域力』の向上や、日常の「ゆるやかな見守り体制」も広がっていくよう働きかけをしました。

在宅・施設サービス部門では、

令和元年度においては、「あかぎの里」の短期入所の今年度月別平均稼働率は、前年度71%から76.9%となり、要介護4～要介護5の新規入所者10名を含め長期入所の年度月別平均稼働率は、前年度94.4%から94.9%となり介護報酬額は前年対比で102%、4,000千円余の収入増で、経営的にも安定した1年で、施設における必要な投資を計画通り行いました。

一方、通所介護事業については、上半期に職員の退職による職員体制が整わない中で事業運営を進めましたが、利用者サービスに大きなトラブル等もなく事業を進めることができました。

しかしながら、「あかぎの里」の平均稼働率がアップしてきた一方で、在宅福祉課通所介護事業における平均稼働率は、平成30年度は53.2%、今年度は53.1%でほぼ昨年並みの稼働率でした。その結果、積立金1,500千円を取り崩し補填をしました。

また、訪問介護事業についても、利用者の入院・退院を繰り返し替えられるケースも多くあったことや死亡などの理由で、身体介護・生活援助・事業対象者の件数が前年度件数からそれぞれ減少し、訪問回数が大きく減少したことで介護保険収入が減少し、積立金1,785千円を取り崩し補填する結果となりました。

居宅支援課では、今年度から町内の居宅介護支援事業所が休所となったため40ケースのプランを引き継ぎ、町内全域で約140ケースのマネジメントを行いました。その中で施設入所や死亡が増加し要介護者が減少したため、1月以降は要支援者の新規を含め積極的な受け入れを行った結果、介護保険収入額は前年対比で約154%となり8,600千円余の収入増となり、7,000千円余の積み立てを行うことができました。

保育所部門では、

町内4保育所の保育業務については、保育の充実を目指し、町と連携を図りながら取り組みました。

平成30年度から取り組みを始めた「自然体験活動事業」（森の幼稚園）は、2年目を迎えました。県民の森での散歩、保育所周辺の散歩、川遊び、雪遊び等、年間の保育所行事にも取り入れ、飯南町の特色を生かし自然に対する知識を遊びながら深めていく自然体験活動を進め、軌道にのってきたところです。

また、継続して取り組みをしています保育所の低月齢児（10ヶ月未満）の受け入れ実施に向けて、これまで職員体制を整えるため継続して職員採用を行っております。保育所においても受け入れを行うにあたり、必要書類等の整備を行うとともに今後、さらに研修等を重ね受け入れ手続きに支障のないよう、準備を進めていきます。

今年度は「保小中高一貫教育」の一環として令和2年度から実施される「キャリアパスポート」への取り組み準備として職員研修を実施し、様式の作成を進め、令和2年度から取り組みを開始します。

I. 総務課

1. 役職員会議

(1) 理事会等の開催

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 理事会	令和元年5月28日 来島高齢者生活福祉センター 理事 14名／14名中 監事 3名／3名中	報告事項 ・平成30年度専決予算の報告について 議案 ・平成30年度事業報告の承認について ・平成30年度決算の承認について（監査報告） ・令和元年度資金収支補正予算（第1回）について ・次期役員（理事・監事）候補者について ・令和元年度定時評議員会の開催について
第2回 理事会	令和元年6月12日 来島高齢者生活福祉センター 理事 14名／14名中 監事 3名／3名中	議案 ・会長、副会長及び常務理事の選任について ・事務局長の任命について
第3回 理事会	令和元年10月29日 来島高齢者生活福祉センター 理事 11名／14名中 監事 2名／3名中	報告事項 ・職務執行状況報告について ・専決補正予算（第2回）の報告について ・あかぎの里介護システムの電子化について ・令和元年度中間決算及び上半期事業報告について 議案 ・令和元年度資金収支補正予算（第3回）について ・評議員候補者の推薦について ・令和元年度第1回評議員選任・解任委員会の開催について ・令和元年度第2回評議員会の開催について
第4回 理事会	令和2年1月23日 来島高齢者生活福祉センター 理事 11名／13名 監事 3名／3名中	報告事項 ・評議員選任・解任委員会の開催結果について ・令和元年度島根県及び雲南広域連合介護保険実地指導の結果について（短期入所・居宅介護） 議案 ・令和元年度資金収支補正予算（第4回）について ・インターネットバンキング利用規程の一部改正について ・理事の補充選任について ・評議員候補者の推薦について ・令和元年度第2回評議員選任・解任委員会の開催について ・令和元年度第3回評議員会の開催について

第5回 理事会	令和2年 3月18日 来島高齢者生活福祉センター 理事 11名／14名 監事 3名／3名	報告事項 ・会長及び常務理事の職務執行状況について ・専決予算の報告について ・評議員選任・解任委員会の開催結果について 議事 ・令和元年度資金収支補正予算（第6回）について ・令和2年度事業計画について ・令和2年度当初予算について ・就業規則の一部改正について ・嘱託職員就業細則の一部改正について ・臨時職員就業細則について ・パートタイム職員就業細則について ・令和元年度第4回評議員会の開催について
------------	---	--

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 理事会 全員協 議 会	令和元年12月18日 来島高齢者生活福祉センター 理事 12名／14名中 監事 3名／3名中	議題 ・「しまね版第2次アクションプラン」について 島根県社協 地域福祉部 景山俊太郎氏 ・「飯南町地域福祉活動計画」について 飯南町社協 地域福祉課課長 吾郷由美子

(2) 評議員会の開催

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	令和 元年 6月12日 来島高齢者生活福祉センター 評議員16名／23名中 監事 3名／3名中	報告 ・平成30年度専決予算の報告について 議案 ・平成30年度事業報告の承認について ・平成30年度決算の承認について（監査報告） ・令和元年度資金収支補正予算（第1回）について ・役員を選任について（理事・監事）
第2回	令和 元年11月11日 来島高齢者生活福祉センター 評議員14名／23名中 監事 2名／3名中	報告事項 ・専決補正予算（第2回）の報告について ・あかぎの里介護システムの電子化について ・令和元年度中間決算及び上半期事業報告につい て 議案 ・令和元年度資金収支補正予算（第3回）につい て
第3回	令和2年 2月 4日 来島高齢者生活福祉センター 評議員19名／24名中 監事 3名／3名中	議案 ・令和元年度資金収支補正予算（第4回）について ・理事の補充選任について

第4回	令和2年 3月27日 来島高齢者生活福祉センター 評議員19名／24名中 監事 3名／3名中	報告事項 ・専決予算について 議案 ・令和元年度資金収支補正予算（第6回）について ・令和2年度事業計画について ・令和2年度当初予算について
-----	---	--

(3) 監査の実施

1) 一般監査

回数	開催月日・開催場所	監査内容
第1回	令和元年 5月21日 来島高齢者生活福祉センター 監事 3名／3名中	平成30年度 決算監査 (平成30年4月1日～平成31年3月31日) ○平成30年度事業報告 ○資金収支計算書・事業活動収支内訳書 財産目録・貸借対照表
第2回	令和元年10月21日 来島高齢者生活福祉センター 監事 3名／3名中	令和 元年度 上半期監査 (平成31年4月1日～令和元年9月30日)

2) 内部監査

回数	開催月日・開催場所	監査内容
第1回	令和元年 9月11日	飯南町社協会計処理について
第2回	令和2年 2月18日	介護保険事業所のサービスの流れを「各事業利用契約書等」及びあかぎの里入所者の預かり金を「入所預り金等管理規定」に基づき監査実施

3) 飯南町監査

保健福祉課 令和元年7月31日（地域福祉課・通所介護課・訪問介護課・居宅支援課）

住民課 令和元年7月16日（保育所）

4) 県・雲南広域連合 実地指導監査

実施日 令和 元年 7月31日 桜ヶ台保育所・さつき保育所
(県地域福祉課・子ども子育て支援課)

実施日 令和 元年10月 3日 あかぎの里 (県地域福祉課・障がい福祉課)

実施日 令和 元年11月26日 居宅支援課 (雲南広域連合 介護保険課)

(4) その他会議の実施

- ・運営検討会議 毎月1回
- ・法人内部会議 毎月1回

2. 諸規程の整備

- ・インターネットバンキング利用規程の一部改正
インターネットバンキングによる取引について新たな金融機関を追加するため、取引範囲に総合振込を加える規定改正をしました。
- ・就業規則の一部改正について
健康増進法の改正に合わせて受動喫煙に関する条文を加え、長時間労働に対する面接指導とストレスチェックの条文をそれぞれ新設しました。
- ・嘱託職員就業細則の一部改正について
諸手当等、正規職員同様の取り扱いになるよう、改正しました。
- ・臨時職員及びパートタイム職員就業細則を廃止して、臨時職員就業細則とパートタイム職員就業細則を制定しました。
パートタイム・有期雇用労働法の改正により、示された同一労働同一賃金のガイドラインに沿って、改善が必要な内容について改正を行いました。

3. 地域公益活動

当社協における活動において、無料または低額な料金で福祉サービスの提供を行いました。（日常生活自立支援事業の利用料半額助成、福祉団体の事務局預かり、サロンの普及活動、地域の一人暮らしの高齢者への見守り活動等）

4. 情報開示の状況

- (1) ホームページによる情報開示については、開示必須の情報（事業報告、決算、役員関係規定）に加えて、社協だより、職員採用募集、義援金の募集を掲載し周知しました。
また、ホームページをリニューアルし必要な情報にアクセスしやすいよう改善しました。
- (2) 財務諸表等電子開示システムへ掲載しました。
- (3) 広報誌の発刊 年5回（4月・5月・7月・10月・1月）

5. 自主財源の確保

- (1) 会費
会費については、年々世帯の減少とともに減収傾向で一般会費については昨年度より下回りました。この会費については、令和元年度も地域福祉活動財源として活用し地域に還元することができました。

6. 公的財源の確保

法人運営補助金については、概ね当初予算どおりの収入を得て、法人運営を円滑に行うことができました。

7. 福祉・介護人材の安定的な確保と定着

介護・保育にかかる人材確保については、県の福祉人材センターが主催する福祉の就職フェアへの参加や飯南町の定住担当者、ハローワークと連携を図りながら人材確保に努めました。また、飯南高校で行われるジョブフェアに継続して参加し、飯南高校出身

の新人職員に体験談やアドバイスをする機会を設け、飯南高校生や中学生にも福祉の仕事についてPRをしました。

8. 基金活用による地域住民への還元

(1) 典礼事業

- ① 斎壇等貸付 37件
- ② 霊柩車 37件

(2) 寄附金等の状況

- ① 香典返し 81件 3,216,000円
- ② 一般寄附 2件 16,450円
- 合計 83件 3,232,450円

(3) 福祉用具の助成事業 町内 9カ所 福祉事業所へ

9. 職員育成研修と資格取得の推進

(1) 人権研修

開催月日	開催場所	内 容
令和元年11月 8日	木次チェリバホール	人権・同和問題職員研修会
令和元年12月 1日	ふれあいホールみせん	飯南町人権研修会

(2) 新任研修

- ・令和元年度は、4名の新任職員が採用され内部研修及び採用後1カ月間は新任職員研修日誌へ日々の気づき等を記入し、指導コメントをもらうことで、新たな職場環境での不安を取り除きスムーズな職場適応に努めました。

(3) 資格取得支援

- ・令和元年度の資格取得状況については、有資格者の採用以外には新規の資格取得はありませんでした。

(4) 資格取得状況

令和2年3月31日現在

資格名	取得人数	資格名	取得人数
社会福祉士	4名	介護支援専門員	12名(1名)
介護福祉士	39名(3名)	管理栄養士	3名
看護師	11名(2名)	2級ヘルパー等	21名(1名)
保育士	43名(4名)	調理師	9名

※取得者の人数は延べ人数

()内は前年度からの増減数

10. 職員の福利厚生

- (1) 衛生委員会を開催し、職場環境の課題を共有し改善に努めました。
- (2) 職員の運動習慣を促すための試みとして、産業医と協働して大万木山登山を計画し、実施しました。
- (3) 健康診断の結果について産業医と協力して職員の健康保持に努めました。
また、新たに実施したがん検診助成事業を実施し、がん検診の推奨に努めました。
- (4) 職員会の活動
 - ・職員交流会の開催（6月 5日 49名参加）
 - ・国道クリーンアップ作戦（10月16日）
 - ・ソフトバレーボール大会の開催（10月16日）
 - ・忘年会の開催（各部署）
 - ・研修助成事業の実施
 - ・北海道胆振東部地震、佐賀県豪雨、台風15号千葉県、台風19号災害への義援金協力

11. 苦情解決

令和元年度については、苦情受付はありませんでした。第3者委員さんの任期が満了となり新たに2名の方をお願いをし、苦情解決窓口として周知をしました。

12. 外部研修・各会議への参加

主な職員研修・会議

年 月 日	内 容	参加人数	場 所
令和元年5月24日	保育士養成校訪問（島根県）	1名	出雲市 松江市
5月25日	福祉・保育の就職フェア しまね	2名	出雲市
5月30日・31日	民生児童委員研修	1名	高知県
5月30日	新任事務担当者説明会	1名	松江市
6月 4日	2019年度災害VC担当者連絡会	1名	松江市
6月 4日	保育士養成校訪問（比治山短期大学）	1名	広島市
6月21日	基礎的ITセミナー	1名	出雲市
6月21日	社会保険事務説明会	1名	雲南市
7月 4日	社会福祉会計簿記「入門講座」	1名	広島県
7月 4日	社会福祉法人監査説明会	2名	出雲市
7月 8日	島根県社会福祉法人経営者協議会総会	1名	松江市
7月25日	市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議	2名	松江市
7月30日	労務管理研修	2名	出雲市
8月 5日	介護職員等特定処遇改善加算説明会	1名	出雲市
8月26日	保育士養成校訪問	1名	出雲市 松江市
8月29日	社会福祉法人管理研修	2名	松江市
9月12日	メンタルヘルス研修	1名	出雲市

9月17日	雲南圏域地域職域ネットワーク会議	1名	雲南市
9月24日～25日	社会福祉法人「働き方改革」推進セミナー	1名	東京都
9月25日	高齢者・障害者雇用に関する助成金等説明会	1名	松江市
10月2日	メンタルヘルス研修Ⅰ	1名	松江市
11月7日	産業医活用セミナー・職場環境改善セミナー	1名	出雲市
11月8日	人権・同和問題職員研修会	1名	雲南市
11月12日	雲南地域被害者支援ネットワーク総会	1名	雲南市
11月19日	年末調整説明会	1名	雲南市
11月22日	パートタイム・有期雇用労働法説明会	1名	出雲市
11月22日	児童虐待の背景にあるDV	1名	大田市
12月4日	社会福祉法人役員研修会	2名	松江市
12月5日	健康づくり事業主セミナー	1名	雲南市
1月28日	社協経営者セミナーⅡ	1名	出雲市
1月30日	赤十字業務推進協議会	1名	松江市
2月4日～2月5日	市町村社協総務担当部・課長等会議	2名	松江市
2月19日	市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議	1名	出雲市
2月27日	障害者雇用納付金制度事務説明会	1名	出雲市
	事務局長会議		
7月5日	第1回地域福祉推進委員会	1名	松江市
1月20日～21日	令和元年度社協トップセミナー	1名	大田市

13. 島根県共同募金会 飯南町共同募金委員会

赤い羽根共同募金運動の実施 10月1日～12月31日

街頭募金：10月1日

イベント募金：菌山街道祭り 10月12日
 コスモス祭り 10月13日（雨天中止）
 頓原公民館まつり 10月20日
 来島公民館まつり 10月27日

民生児童委員協議会の皆様にご協力いただきました。

(1) 運営委員会

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	令和元年5月28日 来島高齢者生活福祉センター	平成30年度共同募金委員会事業報告について 平成30年度共同募金委員会決算について
第2回	令和2年3月18日 来島高齢者生活福祉センター	令和元年度共同募金実績について 令和元年度共同募金（令和2年度事業）助成事業の決定について 令和2年度共同募金事業計画について

		令和2年度共同募金当初予算について 飯南町共同募金委員会審査委員の選任について
--	--	--

(2) 審査委員会

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	令和元年6月11日 来島高齢者生活福祉センター	令和元年度共同募金公募事業の審査について (審査件数 4件 助成額300,000円) 令和2年度赤い羽根共同募金助成計画及び審査について
第2回	令和2年2月18日 来島高齢者生活福祉センター	令和元年度赤い羽根共同募金実績について 令和元年度赤い羽根共同募金(令和2年度事業)助成額決定(案)について

(3) 令和元年度 赤い羽根共同募金実績

戸別募金	2,037,500円	イベント募金	66,113円
街頭募金	47,421円	個人募金	19,127円
学校募金	37,582円	その他の募金	118,851円
職域募金	57,500円	合計	2,384,094円

増減 △61,407円

平成30年度実績 2,445,501円

・災害見舞金 0件

14. 日本赤十字社島根県支部 飯南町分区

赤十字社員増強運動月間「社員(社費)募集」 令和元年5月1日～31日

社費	件数	1,517件	金額	1,071,800円
寄付金	件数	1件	金額	320円
合計	件数	1,518件	金額	1,072,120円

・弔慰金(不慮の事故死) 1件

・災害見舞金品 0件

15. 苦情受付

ありません。

II. 地域福祉課

1. 小地域福祉活動推進事業

◆各関係機関との細やかな連携のもと、地域づくりを一体的に進めました◆

(1) 地域福祉活動計画を軸とした小地域福祉活動の推進

福祉合同会議	開催日	参加者
福祉会会長・事務局 局長、自治振興会 長・福祉担当部長 合同会議 (第1回)	令和元年6月4日(火) 18:30 社協ホ ール ○飯南町地域福祉課事業計画について ○小地域福祉活動促進事業助成申請につい て ○講演『支え・合いの地域づくり ～むすぶ手・つなぐ手・あなたはどんな 地域に暮らしたいですか?』 ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏	地区代表 41名 集落支援員 2名 民生児童委員 1名 社協職員 14名 合計 58名
福祉会会長・事務局 局長、自治振興会 長・福祉担当部長 合同会議 (第2回) 兼 リーダー研修会	令和2年2月12日(水) 18:30 社協ホール ○小地域福祉活動促進事業について ○研修 『三瓶志学における自主防災組織の取り 組みについて』 大田市志学自主防災会会長 藤井好文氏	地区代表 35名 保健福祉課、地域振興 課、集落支援員、民生 児童委員含む一般参 加者 9名 社協職員 17名 合計 61名

(2) 小地域福祉活動促進事業 (活動への助成金)

地域名	申請件数(件)	金額
上町あんしん福祉会	9	31,400円
下町ふれあい福祉会	4	21,400円
上区草の根福祉会	0	0円
奥畑福祉会	1	8,600円
都加賀福祉会	5	25,200円
花栗いきいき福祉会	8	57,800円
寺沢福祉会	8	58,400円
長谷福祉会	3	34,600円
敷波福祉会	4	23,000円
佐見福祉会	2	17,800円
獅子まごころ福祉会	2	11,200円
川東福祉会	1	11,800円
川西福祉会	1	12,400円
志津見やすらぎ福祉会	10	109,800円
角井みんなの福祉会	10	45,200円
上赤名自治振興協議会	1	2,600円
赤名自治振興協議会	10	94,600円
下赤名自治振興協議会	5	66,600円

谷自治振興会	10	91,200円
上来島自治振興協議会	10	101,900円
小田真木自治振興協議会	9	134,000円
野萱自治区振興会	10	107,700円
下来島自治振興協議会	0	0円
	123	助成合計金額 1,067,200円 【財源】 共同募金配分金 296,501円 会費、基金 770,699円
H30年度申請:21地区	126	1,090,500円

2. 生活支援体制整備事業

◆高齢になっても地域で自立した生活を送れるように支援の体制づくりを進めました◆

1) 行政等と連携した推進を行なうため以下の会議に参加しました。

①飯南町生活支援コーディネーター会議（毎月1回 全12回）

〈参加者〉・保健福祉課生活支援コーディネーター・保健福祉課担当者
・社協生活支援コーディネーター・地域振興課「小さな拠点づくり」担当者
・教育員会公民館事業推進担当者

②飯南町集落支援員連絡会（1回/隔月 全6回）

〈参加者〉・地域振興課 ・5つの公民館単位の集落支援員

2) 雲南圏域での情報交換、情報共有のため以下の会議に参加しました。

①雲南圏域生活支援コーディネーター連絡会議（1回/3月 全4回）

〈参加者〉・雲南市、雲南市生活支援コーディネーター
・奥出雲町、奥出雲町生活支援コーディネーター
・飯南町、飯南町生活支援コーディネーター

【令和元年度 集落实態調査参加実績】

※一印は保健福祉課生活支援C参加

地区名	月 日	地区名	月 日
花 栗	① 6月 5日	町 区	① 6月29日
	② 7月 3日		② —
	③ —		③ —
下来島	① 7月30日	上 区	① —
	② 8月22日		② —
	③ 9月19日		③ —
野 萱	① 8月27日	上赤名	① 11月 8日
	② 9月27日		② 11月18日
	③ 10月28日		③ 12月 6日
下赤名	① 10月30日	令和元年度 集落实態調査報告会	令和2年 3月12日
	② 11月21日		
	③ 12月10日		

3) 各地区サロンや役員会、各老人クラブ等で、意識啓発に努めました。

P 1 9 福祉教育推進事業 表B参照

3. 総合相談事業

◆生活課題を抱える方々の総合相談機能を充実・強化し、関係機関とともに支援に努めました◆

(1) 周知活動

- 1) どんな相談も受け付け、繋いでいく広い窓口として、社協広報誌、ケーブルテレビにて事業の周知を継続して行いました。
- 2) 内容別相談場所の紹介リーフレット（対応職員の写真入り）及びポスターを事業所や会合で配布し周知を図りました。

(2) 各相談実績

- 1) こもれば相談（毎月2回） 相談件数 8件
- 2) 無料法律相談（隔月1回） 相談件数 19件
（4月2件、6月2件、8月4件、10月3件、12月4件、2月4件）
財源：会費基金（相談員、弁護士への費用弁償）

3) ひきこもり・不登校の当事者、保護者の相談場所『ぷらっと』

（毎週：月・水曜日14：00～17：00、金曜日9：00～17：00）

①開催日数：141日【平成31年4月1日～令和2年3月末】

②来所者数 保護者：24名（延べ） 実数3名（新規1名）

当事者：115名（延べ） 実数7名（新規2名）

③1日利用者 平均数：0.8名 ※平成30年度 1.3名

④その他の来所者数（保健師、民生委員、元当事者の保護者、見学等）

37名（延べ） 実数15名

⑤戸別訪問日数：10日（実数3名）

⑥ケース会議：3回（実数2名）

4. 日常生活自立支援事業・法人後見事業

◆高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう二つの事業の役割を活かしながら、各関係機関と連携した支援に努めました◆

(1) 日常生活自立支援事業の利用支援

※（ ）は昨年度件数

- ・新規契約 3件（1件） 契約協議中 2件
- ・契約終了 2件（1件）
- ・自立支援事業利用者17名（16名）、うち1名は法人後見事業併用
- ・生活支援員 13名（13名）
- ・相談件数 447件（533件）

※本人、親族、知人、保健師、民生児童委員、福祉施設等からの相談をすべて含む

- ・支援員の資質向上、意見交換の場づくりのため飯南町社協独自で支援員研修会を継続して開催しました。今年度は、認知症サポーター研修も行い理解を深めました。また、県の研修会にも積極的に参加しました。

(2) 成年後見制度（法人後見事業）の取り組み

- ・契約件数 1件（補助）
- ・法人後見運営委員会の開催（第1回）令和元年5月14日（火）
（第2回）コロナウイルス感染症対策のため延期
- ・松江成年後見センター定例会（毎月1回）への参加

(3) 事業から見えてくる課題（問題）への取り組み

- ・利用者の中には様々な問題が山積していることもあり、計画的な支援日にかかわらず相談にあたり、必要に応じて福祉事務所・包括支援センター・保健師等支援関係者と連携し対応しました。

(4) 日常生活自立支援事業、成年後見制度の普及と啓発

- ・権利擁護事業を含む相談支援パンフレットを各種会合や事業所に配布、周知に努めました。
- ・日常生活自立支援事業研修会の開催 令和2年1月27日（月）
（認知症サポーター研修他）

(5) 関係機関との連携強化

- ・保健福祉課（地域包括支援センター）、福祉事務所との連携
- ・民生児童委員、他の市町村社協担当者、ケアマネジャー、各事業所との連携を強化することにより、相談体制の広がりと解決に向けてチームでアプローチし支援に努めました。
- ・松江成年後見センターとの連携

5. ボランティアセンター事業

◆多様な主体が協働し地域の生活課題を解決していくために、ひとりでも多くの方の理解を深め実動していただけるよう、啓発や育成、活動支援に努めました◆

(1) 学校（保育所）、地域での研修会、勉強会の実施

〈P18・P19 福祉教育推進事業 表A・表B参照〉

(2) サマーボランティアスクール（対象：小学5年生以上中学3年生まで）の開催

1) 『知っていますか？障がいのこと』

～みんなの笑顔のために 私たちができること～

令和元年8月19日（月） 8：20～16：30

会 場：社協ホール、中村ブレイス株式会社

参加者：43名（児童・生徒28名、一般1名、大学生2名、障がい当事者講師4名、見学3名（他社協、集落支援員、中学校先生）、スタッフ5名

- ①『先輩からのメッセージ』 島根大学3年生2名
- ②『障がいについて学ぼう！！』 職員2名
- ③『障がいとともに生きること』 講師4名
- ④『中村ブレイス株式会社』訪問学習

2) 学校への事前周知訪問

学 校 名	月 日
頓原小学校	6月26日（水）
志々小学校	7月 1日（月）

頓原中学校、赤来中学校	8月 2日 (火)
来島小学校、赤名小学校	8月 4日 (木)

※学校を訪問し直接呼びかけることで、生徒や先生方へも福祉に対する関心が高まる機会となりました。

(3) ボランティア活動支援

1) 赤来中学校ボランティアサークル『虹の輪』活動

配食サービス掛け紙作成・あいサポート学習・車椅子学習

赤ちゃんふれあい学習・ニュースポーツ体験

職員派遣 年間9回 (延べ212名の参加、内1回は打ち合わせ会)

6. ふれあいいきいきサロン事業

◆地域の憩いの場が充実し、継続できるよう支援に努めました◆

(1) 新規立ち上げと継続支援

新規サロン開始・・・1地区(赤名川サロン)、大万木サロンは立ち上げ計画
継続サロンへの助成 ※1団体上限30,000円

地区名 (前年度実績：開催回数、延べ人数)	積算明細			
	開催回数 α	+	延べ人数 $\times 60$ 円	= 合計金額
上赤名いきいきサロン (10回163人)	9,500	円 +	9,780	円 = 19,280 円
北野下スマレ会 (12回122人)	11,000	円 +	7,320	円 = 18,320 円
向谷サロン (6回90人)	8,500	円 +	5,400	円 = 13,900 円
赤名上市サロン (5回71人)	8,000	円 +	4,260	円 = 12,260 円
赤名中市サロン (13回202人)	11,000	円 +	12,120	円 = 23,120 円
赤名下市サロン (12回242人)	11,000	円 +	14,520	円 = 25,520 円
下赤名西サロン (10回154人)	9,500	円 +	9,240	円 = 18,740 円
下赤名東散歩の会 (11回101人)	10,000	円 +	6,060	円 = 16,060 円
谷サロン (13回236人)	11,000	円 +	14,160	円 = 25,160 円
上来島サロン (3回54人)	7,500	円 +	3,240	円 = 10,740 円
小田真木サロン (11回238人)	10,000	円 +	14,280	円 = 24,280 円
奥小田サロン (3回24人)	7,500	円 +	1,440	円 = 8,940 円
奥真木サロン (12回141人)	11,000	円 +	8,460	円 = 19,460 円
野萱ふれあいサロン (11回163人)	10,000	円 +	9,780	円 = 19,780 円
野萱長生き体操サロン (12回132人)	11,000	円 +	7,940	円 = 18,920 円
松本中部さくらサロン (12回205人)	11,000	円 +	12,300	円 = 23,300 円
上町サロン (3回97人)	7,500	円 +	5,820	円 = 13,320 円
下町サロン (4回82人)	8,000	円 +	4,920	円 = 12,920 円
はりど茶屋 (9回177人)	9,000	円 +	10,620	円 = 19,620 円
都加賀サロン (4回92人)	8,000	円 +	5,520	円 = 13,520 円
花栗サロン2ヶ所 (14回217人)	11,000	円 +	13,020	円 = 24,020 円
佐見サロン (5回59人)	8,000	円 +	3,540	円 = 11,540 円
寺沢サロン (8回155人)	9,000	円 +	9,300	円 = 18,300 円
長谷サロン (4回70人)	8,000	円 +	4,200	円 = 12,200 円
獅子サロン (5回40人)	8,000	円 +	2,400	円 = 10,400 円
川西サロン (5回91人)	8,000	円 +	5,460	円 = 13,460 円
しつみサロン (10回188人)	9,500	円 +	11,280	円 = 20,780 円
角井サロン (5回85人)	8,000	円 +	5,100	円 = 13,100 円

志々地区サロン縁会所 (22回1,156人)	11,000 円 +	69,360 円	≒	30,000 円
川東サロン (4回191人)	8,000 円 +	11,460 円	=	19,460 円
はない茶屋 (23回559人)	11,000 円 +	33,540 円	≒	30,000 円
合 計				560,420 円

新規立ち上げサロンへの助成

地区名	積算明細	
赤名川サロン	立ち上げ経費・初期費用	15,000 円
合 計		15,000 円

※財源：会費、基金

- ・令和元年度活動サロン・・・31ヶ所 (29ヶ所)
大万木サロン立ち上げに向けて動いている
- 年間延べ実施回数・・・289回 (263回)
- 参加者数・・・5,878人 (5,460人) ※ () は前年度
- 職員派遣 (要望のある各サロンへ年2回)、資機材 (レクレーションに必要な備品、機材等) の貸出し

(2) サロンを通じ、地域住民との交流を広げるための情報提供

- 介護予防と健康づくりへの結びつけ、関係機関と情報の共有化
- ・保健福祉課保健師、包括支援センターとの連絡・相談・報告 (随時) に加え、介護予防推進会議 (毎月1回) にて情報を共有し訪問等を実施しました。
- ・サロン立ち上げが難しい地区へ働きかけを行い、あらたに2地区 (中小田、加田) の長生き体操立ち上げ支援を行いました。
- ・公民館で開催されている健康体操クラブ等にも出席し、健康づくりに加え福祉の情報提供を行いました。

7. いーなんシルバーおたすけ隊運営事業

◆会員には知識や経験を活かす場を提供することで生きがいや健康の増進を、利用者には低価格での利用を促進し、双方の支援活動に努めました◆

- (1) 中高齢者の福祉的就労支援の継続、人的確保、利用促進・登録PRについて、各地域や関係機関 (民生児童委員協議会、飯南町老人会等)、各サロンにおいて周知しました。

(2) 受託実績

【会員数：新規2名含む38名 実働27名】

【利用件数：延べ145件 (H30年度235件)】

() は前年度実績

作業内容	料金 (1時間)	件数	請負金額
営繕修理	1,000円	0 (0)	0円
植木等の剪定、伐採	1,100円	9 (9)	73,042円
障子張替	800円	1 (3)	36,960円
草刈り	1,100円	106 (96)	1,509,507円
除草剤散布	900円	4 (1)	10,264円
墓掃除	900円	4 (5)	13,230円

家の掃除	800円	18 (114)	62,643円
畑作業	1,200円	3 (4)	17,273円
その他 (見守り)	800円	0 (6)	0円
合計		145件 (238件)	1,722,919円 (1,708,002円)

(3) 会員との相互理解を図り、円滑な運営を行ないました。

シルバー人材センター総会の開催

令和2年3月30日 (月) 登録者13名参加

- ①令和元年度の飯南町シルバー人材センター実績報告 (令和2年2月末時点実績)
- ②令和元年度の活動について
- ③意見交換

8. 配食サービス事業

◆栄養バランスのとれた体に優しい弁当作りと、安否確認を兼ねた弁当の配送を行いました。また、福祉教育やボランティアの育成に繋がるよう努めました。

(1) 利用者の健康状態を把握し、栄養バランスのとれた食事の提供

- ・包括支援センターとの連携と利用者の体調や好みに合わせた形態食 (軟飯、刻み食、カリウム制限食等) を提供しました。

(2) 単身高齢者等の居宅訪問、安否確認

- ・老人会の友愛訪問活動、配送ボランティア、職員等でお弁当を届け、声掛けや傾聴を実施しました。
- ・毎回のお便り、今日のレシピ、掛け紙等で弁当の楽しみが増える工夫を継続して行いました。

【掛け紙づくりのボランティアに協力いただいている方】

各保育所、赤来中学校サークル『虹の輪』、頓原中学校、飯南高校JRCクラブ、サロン、デイサービス利用者、福祉事業所、個人

(3) 衛生管理に配慮し、安全な食事を提供

- ・調理作業前の衛生チェックと、調理作業時の手袋、マスク、キャップ等の着用、粘着テープの使用で髪の毛、ほこりの落下防止対策を行いました。
- ・調理ボラ319名について年1回の検便を行いました。

(4) 配食サービスが必要な利用者の掘り起こし

- ・世帯訪問等の実施や地域からの相談により、新たな利用ニーズに繋がりました。
- ・新規利用者数22名

(5) 年間配食数

(※ボランティア、検食分除く)

配食数	赤来地域	頓原地域	合計
令和元年度	2,230食	2,755食	4,985食
平成30年度	2,362食	2,758食	5,120食
前年度比	-132食	-3食	-135食

・入院、入所、死亡により食事数変動する
 ※週2回の利用者が中止された場合、年間約100食減

9. 福祉教育推進事業

◆各学校や公民館とともに福祉教育を進めました◆

(1) 学校等への福祉教育

- ①テーマ 「様々な生活や生き方に気づく」
- ②ねらい 講義、交流、体験を通じ、様々な生活や生き方に気づき、他者の気持ちに共感できる力を育む。
- ③主な内容 町内保育所・小中学校・高校への福祉教育（講義、体験、交流）

〈表A〉

月 日	開催場所	内 容	協働 機関	学 年	人 数	時 数
平成31年 4/18	飯南高校	福祉体験事前学習 高齢者福祉の現状と課題 福祉とは？福祉の仕事について	地域振 興課	3年生1組 教員 町職員	31人 5人 1人	1時限
令和元年 5/7	桜ヶ台保育所	にこにこお話し隊 紙芝居『はしになっただいじゃどん』 『おれさまは、カジノモト！』		3～5歳児 保育士	約20人	30分
5/8	赤名保育所	にこにこお話し隊 絵本『かいじゅうたちのすむところ』、紙芝居『おれさまはカジノモト！』 『はしになっただいじゃどん』		3～5歳児 保育士	約30人	30分
5/13	さつき保育所	にこにこお話し隊 紙芝居『はしになっただいじゃどん』 『だいちゃんのおかしなひなんくんれん』		1～5歳児	約15人	30分
5/28	町内小中学校 教頭会	平成30年度の福祉教育推進事業 の実践報告と今年度事業の協力の お願い	教育委 員会		6人	
5/29	赤来中学校	あいサポート学習、配食サービス について、ボランティアの理解		全校生徒、教 員	1年24人 2年11人 3年18人	各 1時限
6/5	頓原中学校	車いす学習		3年生	17人	1時限
6/17	赤来中学校	配食サービス掛け紙づくり		ボランティアサークル	18人	1時限
7/18	赤来中学校	配食サービス掛け紙づくり		ボランティアサークル	28人	1時限
8/19	町内小中学校	サマーボランティアスクール あいサポート学習 障がい当事者のお話・交流 中村ブレイス株式会社の見学		小5～中3 児童、生徒 及び教員他	45人	7時限
9/3	来島保育所	にこにこお話し隊 紙芝居『あわてないあわてない』 『はしになっただいじゃどん』	高校生 (インター シップ)	3～5歳 児、保育士	約25人	30分
9/10	赤名小学校	福祉事業所訪問の事前学習 福祉、介護サービスについて知る		3年生	約20人	1時限
9/24	赤来中学校	車いす学習		ボランティアサークル	23人	1時限

1 0 / 7	赤来中学校	配食サービスの掛け紙づくり		ボランティアサークル	2 6 人	1 時限
1 1 / 1 8	赤来中学校	生徒と赤ちゃんのふれあい体験 「感謝」「思いやり」等を感じ福祉意識の向上を図る	子育て支援センター	ボランティアサークル、乳幼児保護者	1 6 人	1 時限
1 1 / 2 6	来島小学校	総合的な学習において福祉の理解、社協の役割を知る、あいサポート学習、視覚障がいへの支援方法		3～4年生	2 0 人	2 時限
1 2 / 2 3	赤来中学校	ニュースポーツ体験キンボール		ボランティアサークル	1 7 人	1 時限
R 2 年 1 / 1 4	赤来中学校	配食サービス掛け紙づくり		ボランティアサークル	1 4 人	1 時限

(2) 各地域への福祉教育

- ① テーマ 「自然災害からも命を守ることにつながる地域の見守り意識、体制づくり」
- ② ねらい 小地域の中で日常の見守り体制が確立でき、大雪、大雨、地震等の自然災害時にも地域住民の生命を守る行動ができる。
- ③ 主な内容 小地域に出かけ、地域での見守り体制の確立に向けて情報提供・学び・意見交換を通し具現化していく。

〈表B〉

月 日	参加先	内容	協働機関	参加人数
平成31年 4/9	上赤名サロン	防災学習・備蓄品の紹介		15名
令和元年 5/20	下赤名東サロン	防災学習・防災クッキング	保健福祉課	14名
6/4	小地域福祉担当者合同会議	社協地域福祉課の事業について説明 講演『支え・あいの地域づくり』酒井保氏	行政	57名
6/5	公民館主事会	平成30年度の福祉教育推進事業について報告、今年度の事業説明、協力依頼	教育委員会、公民館	5名
8/2	全般	福祉教育推進セミナー	島根県社協	100名
8/12	全般	遠距離介護セミナー	飯南病院・保健福祉課	12名
9/7～8	赤名公民館 親子防災キャンプ	避難所体験、防災クイズ、災害時持ち出し品の紹介、防災クッキング、避難訓練	赤名公民館	34名
10/1	志々公民館 通学合宿	防災学習『災害ボランティアセンターでの体験談と災害のお話』、防災クイズ、紙芝居、ワークショップ『防災ノートづくり』	公民館、小学校、教育委員会	20名
12/4	単身高齢者交流会	福祉のお話・単身高齢者同士のつながりづくり	公民館	20名
12/15	はりどサロン	防災学習・防災食クッキング		25名
令和2年 2/12	小地域福祉担当者合同会議	防災に関する研修会 三瓶志学自主防災会の取組から学ぶ	民生児童委員	200名

(3) その他会議への活動報告職員派遣、

月 日	会議名	対 象	内 容
令和元年 7/22	島根県福祉教育推進協議会	福祉教育推進委員	飯南町社協福祉教育の取り組み
8/ 2	島根県社協福祉教育推進 セミナー i n 飯南	市町村社協、行政、 民生児童委員、住民等	
9/19	島根県理学療法士会 地域包括ケア推進研修会	島根県理学療法士、 作業療法士、言語聴覚士 等	連携・協働を基盤としたまちづくり つながることから始まる住みたい地域
10/7	島根県社協 地域福祉推進セミナー	市町村社協、行政等	行政と連携した地域福祉活動計画につ いて

(4) 島根大学生、飯南高校生実習受入れ

期 間	対象者	内 容
令和元年 8/1～ 9/13	島根大学3年生 2名	○社会福祉士実習 23日間 【協力機関等】 社協介護保険事業所、保育所、行政（保健福祉課・包括支援センタ ー、福祉事務所、飯南病院医療連携部、地域振興課、住民課）、頓 原デイサービスセンター・にじいろ、小規模多機能施設『ぶなの 木』・『庵』、養護老人ホーム『琴引の里』、B型就労支援事業所 『晴雲の里』、志々公民館、こぶし薬局、グループホーム『まんで んの家』 民生児童委員協議会、小田せせらぎサロン、はない茶屋、野萱自治 区（集落実態調査）、ほっとカフェ、めだかの学校他
令和元年 10/1 ～3	飯南高校2年生 1名	○インターンシップ（就業体験） 3日間 【協力機関等】 社協介護保険事業所、来島保育所、上市下長生き体操、福祉センタ ー居住の方々他

10. 地域福祉諸団体との連携事業

◆福祉のまちづくりを地域福祉諸団体と協働して進めました◆

(1) 当事者組織の活動支援、事務局としての継続支援

組 織 名	内 容	参加月日
老人クラブ連合会	体力測定（頓原）	令和元年 7月 8日（月）
	体力測定（志々）	7月12日（金）
	グラウンドゴルフ・ペタンク大会 （頓原支部）	7月23日（水）
	グラウンドゴルフ大会（飯南全域）	10月11日（金）
	頓原支部会長会	令和2年 3月13日（金）
身体障がい者協議会	役員会	5月10日（金）

	総会	5月19日(日)
	雲南障がい者グラウンドゴルフ大会	6月15日(土)
	雲南障がい者スポーツ大会運営等打ち合わせ会(当番町の為飯南町にて)	7月31日(水)
	役員会	8月21日(水)
	雲南障がい者スポーツ大会運営等打ち合わせ会	9月12日(木)
	第54回雲南障がい者スポーツ大会	9月26日(木)
	日帰り研修(奥大山ブナの森工場)	10月27日(日)
原爆被災者協議会	役員会、総会(加田の湯)	6月4日(火)
	役員会	9月3日(火)
	日帰り研修(広島県)	10月10日(木)
手をつなぐ育成会	やまゆり会との合同運営協議	11月29日(金)

(2) 関係機関との連携、協働事業の開発、調整

関係機関名	内 容	月 日
民生児童委員協議会	定例会・総務部会出席	各1回/月
	視察研修会	令和元年5月30(木)～31日(金)
赤来中学校・民生児童委員	合同連絡会議	令和元年7月9日(火)
保健福祉課・包括支援センター	遠距離介護支援セミナー	(打合せ会4回) 8月12日(祝)
	飯南町高齢者等サービス調整会議	毎月1回
	介護予防推進会議	〃
	飯南町事例検討会議 飯南町地域包括支援センター運営協議会	〃 年2回

その他：各ケース会議(随時)、あゆみの杜運営推進会議(隔月1回)

(3) 関係機関・団体との協働体制

1) 旧正月年越しそばの配布

実施企業：(有)一福 日時：令和2年1月25日(土)

実施内容：単身高齢者、入所施設の方へそばの寄贈

配布数：389食 ①内買い取り(地区での会食開催用99食)含む

②入所施設/16kg

協 力：福祉会、自治振興協議会福祉担当部、民生児童委員、老人クラブ

2) 単身高齢者、高齢者世帯へのカレンダー(共同募金財源で作成)配布

配布の協力：民生児童委員 349部 (昨年度) 364部

3			1						緊急小口資金 1
合計	2	1	2					5	

新規貸付：4件

償還終了：0件

(2) 資金相談件数【民生融金】

月	貸付			償還			その他	合計	備考
	電話	窓口	訪問	電話	窓口	訪問			
7			2						貸付 2
9			1						貸付 1
合計			3					3	

※新規貸付：3件

※償還終了：6件

(3) 借入申し込み世帯の生活課題を把握、相談から見えてくる課題への取組み

- ・“生活困窮者自立支援の窓口”福祉事務所、保健福祉課との連携
担当者間での情報共有や状況に応じてケース会議を行い、協働による支援、困窮に至る原因の解明、自立支援対策にあたりました。
- ・生活状況の聞き取りで、関係機関と課題解決をともに考え支援を行ないました。

(4) 適切な資金運営の実施

1) 資金運営委員会の開催

例年3月に開催しておりましたが、令和2年3月11日（月）に生活福祉資金滞納者に対する現地督励(コロナ感染症対策として延期)を予定しており、現地督励の報告も兼ねて、次年度開催することとしました。

(5) 滞納者への返済指導強化

- ・島根県社協との連携
令和2年3月11日（月）生活福祉資金滞納者に対する現地督励予定が、コロナ感染防止対策のため延期となったが、開催通知を送付したところ借受人から一部返済となったケースもありました。

13. 災害時における災害ボランティアセンターの設置運営

(1) 災害対応マニュアルの改訂

令和2年に入り社協管理職内で閲覧後、島根県社協と鳥取県日野ボランティアネットワーク山下氏が添削。3月末に返送して頂き、手直ししました。

- (2) 災害ボランティアセンター運営研修会の実施 → 令和2年度6月開催予定が延期。
マニュアルの見直しに加え、実際の動きについて訓練の必要性があるため今後の予定とします。

14. 出張及び研修

内 容	場 所	月 日
島根県西部地震を考えるシンポジウム	大田市	令和元年 4月14日
福祉教育担当研修会	松江市	5月17日
生活支援コーディネーター研修会		5月27日
ボラセン・災害ボランティアセンター担当者会議		6月 4日
不登校・ひきこもり講演会		6月16日
相手に伝わるプレゼン研修会	出雲市	9月 6日
民生児童委員視察研修会	高知県	5月30～31日
成年後見制度利用促進体制整備研修会	東京都	10月29～31日
社協職員スキルアップ研修 ファシリテーションを学ぶ	松江市	10月24～25日
ボランティアコーディネーション力研修		11月16日
日常生活自立支援事業研修会・連絡会		11月28日
生活福祉資金運営協議会		令和2年 1月22日
子ども・若者に関する研修会	大田市	1月25日
あいサポートメッセージ研修会	雲南市	2月 3日
島根大学社会福祉実習協議会	松江市	2月13日
雲南圏域自死予防対策連絡会	雲南市	2月25日
雲南市高次脳機能障がい者支援会議		2月26日
ボランティアコーディネーター・スキルアップ研修会	松江市	2月26日
生活福祉資金貸付説明会	雲南市	3月19日

15. 苦情受付

ありません。

Ⅲ. 在宅福祉課（通所介護事業係）

1. 介護保険事業

(1) 通所介護事業及び介護予防通所介護事業 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用定員	25	25	25	25	25	25
営業日数	26	27	25	27	25	25
実利用者数	66	67	60	63	61	61
延利用者数	361	370	319	375	322	322
（内介護）	238	248	226	268	236	231
（内総合）	123	122	93	107	86	91
1日利用者平均	13.8	13.7	12.7	13.8	12.8	13.8
月別利用率	55.5%	54.8%	51.0%	55.6%	51.5%	51.5%

10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	前年度
25	25	25	25	25	25		
27	26	25	24	25	26	308（稼動日）	306
61	62	58	59	55	54	60.5（月平均）	61.3
355	343	339	322	306	352	4,086（延人数）	4,067
249	231	232	221	215	244	2,839（延人数）	2,683
106	112	107	101	91	108	1,247（延人数）	1,384
13.1	13.1	13.5	13.4	12.2	14.6	13.4（1日平均）	13.2
54.6%	52.8%	54.2%	53.7%	49.0%	54.2%	53.1（月平均）	53.2%

新規利用者数		利用再開	利用中止			長期入院
（要介護）	（総合）		（死亡）	（入所）	（その他）	
8	8	0	6	10	3	0

(2) 介護度別 延利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	前年度合計
事業対象	44	38	31	35	27	28	26	28	25	23	27	25	357	530
要支援1	48	52	42	46	36	42	55	43	56	31	25	26	502	408
要支援2	31	32	20	26	23	21	25	41	26	47	39	57	388	436
要介護1	42	59	55	73	67	76	74	72	75	68	57	63	781	789
要介護2	106	106	97	102	90	92	93	89	85	77	71	72	1,080	827
要介護3	22	13	16	21	14	8	26	23	30	32	34	49	288	420
要介護4	32	30	20	28	28	20	18	12	9	5	13	17	232	355
要介護5	36	40	38	44	37	35	38	35	33	39	40	43	458	292
合計	361	370	319	375	322	322	355	343	339	322	306	352	4,086	4,057

(3) 通所介護サービス 提供内容

①送迎

・・・・・・ご利用者宅、通所介護事業所間の送迎（往復）

②健康チェック

・・・・・・看護師による検温、血圧測定および問診による健康チェックの実施
ご利用者特変時、家族やケアマネと協議し対応の実施

③生活相談

・・・・・・体調管理や日常生活動作（身体面）、心配ごと（精神面）、日常生活用品・介護用品等の相談に応じ、助言、関係機関の紹介

④入浴

・・・・・・個浴、3人浴、特浴において入浴サービスを提供。また体調面を考慮し、シャワー浴、清拭、足浴を提供

⑤食事

・・・・・・嗜好調査をし、管理栄養士の献立によって、個々にあった食形態にて対応

⑥口腔ケア

・・・・・・口腔衛生保持及び口腔機能低下防止・嚥下障害予防のため、食事前に健口体操の実施、食後の口腔内ブラッシングの実施

⑦個別機能訓練

・・・・・・日常生活動作訓練を中心に、筋力低下の防止を図り、リハビリ体操、ボール体操、平行棒による歩行訓練、認知機能維持向上のためのメニューを実施

⑧他機関との連携

・・・・・・医療機関、訪問介護、介護支援専門員、地域包括との連携により、利用者個別の問題解決、介助サービスの提供

(4) その他の業務内容

①通所介護計画の作成、評価、見なおし

②個別介護マニュアルの作成

(送迎、食事、排泄、入浴を柱に介護マニュアルの作成、見なおし)

③感染予防対策

(手洗い・消毒の励行と室内の湿度管理及び車両内の消毒及び必要備品の確認・補充、フットケアの実施、浴室の消毒及び感染予防の入浴対応)

④各種マニュアルの見直し

(緊急時対応マニュアル、感染予防マニュアル、防災計画等の見直し、職員への周知)

⑤総合事業の実施

2. 障がい者自立総合支援法による事業

[障がい福祉サービス 生活介護]

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
延利用日数	10	11	13	11	12	13	12	2	0	0	0	0

3. 高齢者生活福祉センター管理運営事業（受託事業）

（1）居住部門＜8部屋＞

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	7	7	7	6	7	7	7	7	8	8	8	8

（2）生活管理短期宿泊事業＜4床＞

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
延利用日数	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0

（3）来島高齢者冬期宿泊センター＜6部屋＞

月 別	12月	1月	2月	3月
利用実人数	4	6	4	4

4. 研 修

月 日	研 修 内 容	開催地
5月20日	雲南地域通所介護部会・総会	雲南市
5月31日	雲南地域介護サービス事業管理者連絡会・通常総会	雲南市
7月10日	安全運転管理者等講習	雲南市
7月12日	島根県老施協総会	松江市
7月23日	福祉施設における防犯対策	飯南町
7月29日	雲南地域通所介護部会 年代別グループワーク	雲南市
9月2日	認知症研修会	出雲市
11月12日	雲南地域通所介護部会 レクリエーション研修会	雲南市
12月5日	介護福祉部会 職種別研修会	飯南町
1月24日	救急救命講習会	飯南町
2月5日	高齢者虐待の防止に係る研修会	安来市
2月7日	新任介護職員教育担当者育成研修	松江市
2月8日	令和元年度 飯南町多職種連携研修会	飯南町
2月12日	防災に関する研修会	飯南町

5. 会 議

- （1）高齢者サービス調整会議（月1回）
- （2）サービス担当者会（随時開催）
- （3）職員会（月1回）
- （4）ケース会議（月1回）
- （5）居住施設事業検討会（3月）
- （6）障がい者自立支援協議会地域部会（月1回）
- （7）飯南町地域包括ケア推進局 介護福祉部会（年4回）
- （8）飯南町福祉施設協議会（年4回）

6. 交流事業・実習等受入れ

- (1) 来島小学校交流 (7月、10月、11月)
- (2) 赤名小学校交流 (7月、10月2回、11月)
- (3) 実習生受け入れ (9月…社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ 島根大学生2名)
(9月…小学校及び中学校の普通免許状授与に係る介護等体験
島根大学生1名)
- (4) 9月敬老会(キュージーズ)、12月クリスマス会(難波さん尺八、オルガン演奏)
6月演奏会(赤来中学校吹奏楽部)

7. 避難訓練

年2回実施

- ① 8月29日…日中想定。
- ② 11月30日…夜間想定(手順確認)

8. 苦情受付

ありません

9. 利用状況

平成30年度と比較すると介護利用者数の大幅な増減はありませんでしたが、軽度の要介護の利用者が増加しつつも重度の要介護の利用者が減少傾向となりました。事業対象者、要支援1・2の延利用者数も合計130人程度の減少となりました。

要介護者の新規利用、利用日の増回、急な変更利用等の希望には可能な限り対応しましたが、心身状態の変化から入院などでのきっかけで在宅生活が困難となられ施設入所や逝去されるなど、近年の通所介護は50%強の利用率となっております。利用申込数も徐々に増えておりますが、今後も在宅生活を支援していくためにも積極的な受け入れの必要があります。登録者数は障がいも含め20名を超えていますが、ショートステイ利用、入院、休み等で一日の実利用者数は13～14人前後となっております。

利用中の意識消失、血圧低下など急な体調不良を起こされる利用者には、未然に防げるよう無理なく過ごしていただき、体調面での変化が見受けられる利用者にはご家族、担当ケアマネジャーとの連携に努め、病院受診をして頂くなど対応を致しました。今後も継続していきます。

町からの受託事業である居住部門では、入所者の心身の状態の変化や医療的な支援を必要とされる方もおられるため、年に一度の検討会以外でも包括、担当ケアマネジャーと都度連携を図り、情報共有に努めました。

生活管理短期宿泊事業では、8月に緊急的な理由で利用がありました。

来島高齢者冬期宿泊センターについては例年通り利用され、ご家族ご夫婦で短期間のみ利用されるご家族もありました。

Ⅲ-Ⅰ 在宅福祉課（訪問介護事業係）

1. 主な事業内容

(1) サービス提供内容

①介護保険

- ・身体介護・・・入浴・排泄・食事等の介護・ともに行う支援
- ・生活援助・・・調理・洗濯・掃除・買い物等日常生活上の援助
- ・訪問型サービス・・・身体介護及び調理・洗濯・掃除・買い物などの日常生活自立への支援

②障がい者総合支援（精神・身体障がい・知的障がい）

- ・居宅介護・・・調理・買い物・掃除・入浴介助

(2) その他の主な業務内容

- ・訪問介護計画書の作成、評価、見直し作業の実施
- ・ケース検討の実施（問題の早期解決、サービスの統一）
- ・困難ケースへの対応（多職種との連携強化）
- ・業務記録の整備（利用者の状況把握）
- ・サービス提供時のヒヤリハットの報告

(3) 会 議

- ・飯南町高齢者サービス調整会議（1回/月）
- ・介護予防推進会議（1回/月）
- ・サービス担当者会（随時）
- ・雲南地域訪問介護部会（1回/月）
- ・障がい者支援協議会（1回/月）
- ・課内職員会（1回/月）
- ・地域福祉サービス内部会議（1回/月）
- ・飯南町地域包括推進局介護、福祉部会（1回/月）

(4) 研修会への参加 平成31年4月1日～令和2年3月31日

月 日	研 修 名	参加人数	場 所
6/8	令和元年度飯南町自立支援及び適正給付に向けた研修会	1名	飯南町
6/19	雲南地域訪問介護部会研修会（ホームセラピスト講座）	2名	雲南市
7/23	施設内研修 食中毒予防のための衛生管理について	2名	社協内
8/28	雲南地域訪問介護部会研修会（アンガーマネジメント）	2名	雲南市
10/11	島根県老人福祉施設協議会研修大会事例発表参加	2名	松江市
10/16	雲南地域訪問介護部会研修会（相談支援専門員との連携）	1名	雲南市
R21/22	介護サービス事業所等意見交換会（訪問介護部会）	1名	雲南市
2/8	令和元年度 飯南町多職種連携研修会	1名	飯南町
2/17	自主防災研修会	1名	社協内

※新型コロナウイルス感染症発症時からの研修会は中止となりました。

2. 利用実績

(1) 介護保険（要介護1～5・要支援1、2・事業対象者）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実利用者数		26	25	25	24	24	25	23
1日平均訪問回数		6.3	5.7	6.4	6.1	4.2	4.9	4.6
身体 介護	訪問回数	59	62	75	71	41	35	42
	実働時間	41:05	43:20	46:15	46:05	30:05	24:05	30:30
身体+ 生活	訪問回数	29	35	29	31	22	25	21
	実働時間	34:35	44:05	32:05	32:25	24:10	32:40	27:50
生活 援助	訪問回数	4	8	7	8	3	9	8
	実働時間	2:56	5:52	5:19	5:52	2:12	7:09	6:14
要支援 I・II	訪問回数	80	53	63	62	52	58	54
	実働時間	73:20	48:35	57:45	56:50	47:40	53:10	49:30
事業対象	訪問回数	18	21	19	19	15	21	18
	実働時間	16:30	19:15	17:25	17:25	13:45	19:15	16:30
合 計	訪問回数	190	179	193	191	130	148	143
	実働時間	168:26	161:07	158:49	158:37	117:52	136:19	130:34

		11月	12月	1月	2月	3月	月平均	前年度平均
実利用者数		23	35	26	25	26	24.6	27.9
1日平均訪問回数		4.7	5.1	4.7	5.8	5.0	6.9	6.9
							年間 合計	前年度 年間計
身体 介護	訪問回数	44	49	55	58	52	643	788
	実働時間	30:50	30:27	41:59	43:10	32:40	440:31	498:20
身体+ 生活	訪問回数	18	13	11	10	15	259	231
	実働時間	24:35	16:25	14:05	13:10	18:15	314:20	266:00
生活 援助	訪問回数	2	5	5	4	2	65	378
	実働時間	1:28	3:40	4:35	3:29	1:50	50:36	334:23
要支援 I・II	訪問回数	58	72	62	79	68	761	696
	実働時間	53:10	66:00	56:50	72:25	62:20	697:35	445:12
事業 対象者	訪問回数	20	20	15	20	18	224	290
	実働時間	18:20	18:20	13:45	18:20	16:30	205:20	209:50
合 計	訪問回数	142	159	148	171	155	1,949	2,383
	実働時間	126:33	134:52	131:14	150:34	131:35	1,706:32	1763:45

(2) 障がい者自立支援（居宅介護）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
身体日中延時間	10:00	11:30	10:00	11:30	10:00	10:00	10:30	10:00	9:00	10:00	10:00	10:00	122:30
家事日中延時間	2:00	2:30	2:00	2:30	2:00	2:00	2:30	2:00	2:00	2:00	2:00	2:00	25:30

※利用者数は昨年度より1名減少しました。

3. 職員の健康管理・・・年一回以上の健康診断、予防接種の実施、検便の実施
感染予防の実施（出勤前の検温、手指消毒、マスク着用、うがいの励行）
訪問中の事故に合わないよう気を付ける。

4. 苦情受付
ありません。

5. 利用状況

利用状況は、軽度者（要支援1・2）の利用が増加しました。軽度者の方には自立を目指して共に行う支援を継続して行いました。

事業対象者・身体介護サービスの利用は昨年より減少、生活援助サービスでのご利用が昨年より大幅に減少しました。一人での生活が難しくなられ、入院や施設入所をされたことが主な要因です。

身体介護サービスでは、体力面においてデイサービスの利用が難しい方が増えつつあり、在宅での入浴介助を希望された利用者もありました。また、重度者の方の中には、在宅において看取りで介護を受けられた利用者もあり、できる限り支援を行いました。

IV. 特別養護老人ホームあかぎの里

1. 利用状況

【入所 43床】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
入所者	0	2	1	0	1	1	2	3
退所者	1	1	1	1	1	0	4	1
入院実人数	3	6	2	6	4	4	9	4
利用延べ日数	1,247	1,234	1,257	1,226	1,254	1,251	1,214	1,224
稼働率	96.7%	92.6%	97.4%	92.0%	94.1%	97.1%	91.1%	94.9%

12月	1月	2月	3月	平均・合計	前年度
0	0	1	1	12	9
0	1	1	0	12	6
1	6	5	2	4.3	2.4
1,320	1,231	1,162	1,304	1,244	1,234
99.0%	92.4%	93.2%	97.9%	94.9%	94.4%

新規入所者	要介護1	0
	要介護2	0
	要介護3	0
	要介護4	10
	要介護5	2

退所理由	非該当	0
	救急搬送	0
	病院での逝去	3
	退院見込なし	4
	施設看取り	5

【短期入所 7床】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
利用延べ人数	192	198	169	193	190	190	132	159
1日平均利用者数	6.4	6.4	5.6	6.2	6.1	6.3	4.3	5.3

12月	1月	2月	3月	平均・合計	稼働率
163	156	114	114	1,970	76.9%
5.3	5.0	3.9	3.7	5.38	

(前年度 → 4.97 71.0%)

2. 主な状況報告

1) 令和元年度の稼働率は、入所については概ね計画通りの94.9%（目標値95%）で、短期入所については、計画を上回る76.9%（目標値70%）という結果になり、経営的には概ね安定した1年で、必要な投資（物品）も予定通り行うことができました。

2) 物品の購入・更新について主なものは、①島根県介護ロボット等導入支援事業費補助金

の交付を受け、「離床センサー付3モーターベッド」4台の更新（総額1,456,400円 補助確定額728,000円）、②ICT化を進めるため、介護記録等システム「ほのぼのNext」の導入（総額7,786,260円 リース契約による）、③車椅子昇降リフト付き車両1台の更新（2,000,000円 中古車）④エアコンの更新4箇所（総額1,107,000円）、⑤温冷配膳車1台（厨房機器 1,598,400円）となります。

- 3) 島根県老人福祉施設協議会が主催した「令和元年度研修大会」に出場し、当施設の研究事例を発表しました。結果として、令和3年度に開催される中国ブロック大会に出場することになりました。
- 4) 継続して「業務改善委員会」を開催し、労働環境の見直しや業務の効率化について協議を重ね、令和元年度後半には、時間外勤務を大幅に削減することに成功しました（過去5年間の最大時間から約70%削減）。このたびの成功が次の課題解決につながるよう、今後も協議を重ね、より良い職場環境の醸成に努めてまいります。
- 5) 大きな課題として取り組んでいる、介護職員の確保・充足には至っておらず、令和2年度の新卒採用はない結果となりました。今後も、職員確保に向けて様々な方策や労働条件の見直しを協議し、施設の維持及びスタッフのスキル向上に直向きに取り組めます。
- 6) 2月中旬より、新型コロナウイルスの本格的な流行により、出席を予定していた会議・研修・総会等のほとんどが中止になりましたことを報告するとともに、施設における感染予防対策に継続して努めます。

3. 会議開催状況

- 主任・リーダー会（内部：毎月1回）
- 各グループ会（内部：毎月1回）
- 高齢者サービス調整会議（外部：毎月1回）
- 飯南町地域包括ケア推進局 介護福祉部会（不定期）
- 飯南町福祉施設協議会（不定期）
- 入所検討会議（令和元年度：3回開催）
- あかぎの里運営推進会議（年：5回）
- 業務改善のための施設内会議（計：10回）
- 職員全体会（4/11、4/15）

4. 地域交流・ボランティア受入れ

- シーツ交換ボランティア（定期）
- 書道ボランティア（定期 島根県知事表彰授与）
- 喫茶ボランティア（定期）
- 飯南高校茶道部 納涼茶会 7/24
- 赤来中学校 吹奏楽部演奏会 6/12
- 飯南高校 JRC 部（定期）

5. 実習等受入れ

- 飯南高校福祉体験 2名
- 島根大学 法文学部 1名

6. 行事等

月 日	内 容
4月28日	平成31年度 あかぎの里家族会
6月17日	あかぎの里 家族会環境整備
8月22日	令和元年度 夏祭り
7月24日	納涼茶会 飯南高校茶道部
10月 6日	令和元年度 あかぎの里敬老会
12月11日	クリスマス・忘年会
12月24日	餅つき
1月29日	新年会

7. 内部研修（法令研修等）

月 日	内 容
6月4・11日	移乗用リフトの安全な使い方
6月20・27日	事故発生防止のための研修(ポジショニング)
7月23日	感染症対策研修（食中毒予防のための衛生管理）
8月27・29日	身体拘束・高齢者虐待防止研修
9月20・24日	身体拘束・高齢者虐待防止研修
12月6日	感染症対策研修（インフルエンザ・ノロウイルス）
12月6日・1月27日	事故発生防止（緊急時対応研修）
2月26・27日	褥瘡ケアについて

8. 外部研修・出張・会議参加状況

月 日	用 務 内 容	用務地
4月25日	雲南地域介護サービス事業管理者 役員会	雲南市
5月8日～9日	職場研修推進者研修（相談員・看護師）	松江市
5月24日	接遇研修（事務員）	出雲市
6月7日	雲南地区福祉施設協議会 総会	雲南市
7月18日	メンタルヘルスケア	松江市
7月17～18日	福祉職員キャリアパス研修(中堅職員)	出雲市
8月 5日	看取り介護研修	松江市
8月 8日	人事管理研修 I	松江市
9月27日	食べることは生きること（老施協）	松江市
10月 2日	メンタルヘルスケア	松江市
10月 5日	プロとしての介護研修	出雲市
10月11日	島根県老施協研修大会 事例発表	松江市
10月31日	メンタルヘルスケア（管理職講座）	松江市

11月27～28日	雲南地区福祉施設協議会 視察研修	岡山市
11月30日	地域ケアフォーラム	町内
12月6日	労使関係セミナー	松江市
12月11日	医療ケア研修	松江市
12月12日	コミュニケーション講座	雲南市

9. 指導監査等

10月3日 島根県実地指導（障がい 短期入所事業所）

10. 苦情受付

ありません。

VI. 居宅支援課

1. 職員体制

(1) 介護保険 介護支援専門員 4名：うち主任介護支援専門員 2名

(2) 障害支援 相談支援専門員 1名（兼務）

2. 利用状況

(1) 介護保険利用者実績

	事業 該当	支援 1	支援 2	支援 合計	前年 合計	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	介護 合計	前年 合計
4月	10	12	9	31	35	29	41	18	7	6	101	58
5月	11	12	9	32	36	32	41	20	8	6	107	61
6月	9	11	9	29	36	35	41	19	6	5	106	61
7月	10	12	10	32	36	33	40	18	9	5	105	55
8月	9	10	10	29	35	35	38	17	9	5	104	58
9月	10	11	9	30	35	36	37	18	7	4	102	58
10月	9	10	9	28	36	35	37	19	7	4	102	59
11月	7	10	10	27	32	34	36	20	9	4	103	59
12月	7	10	10	27	35	34	32	20	8	4	98	61
1月	5	12	15	32	33	36	31	18	7	5	97	53
2月	6	14	15	35	31	36	30	18	6	5	95	66
3月	7	14	15	36	32	36	31	20	5	5	97	77
合計	100	138	130	368	412	411	435	225	88	58	1217	726
平均	8.3	11.5	10.8	30.6	34.3	34.3	36.3	18.8	7.3	4.8	101.5	60.5
前年 平均	10.8	13.4	10.1	34.3		18.1	23.7	10.6	6.3	1.8	60.5	

1) 介護保険利用者割合 (%)

	事業該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
今年度	6.3	8.7	8.2	25.9	27.4	14.2	5.6	3.7
前年度	11.4	14.1	10.6	19.1	25.0	11.2	6.7	1.9

2) 新規件数

愛寿園プラン引継 40 件

新規：46 件

予防 10 件

事業該当	0
要支援 1	7
要支援 2	3

介護 36 件

要介護 1	18
要介護 2	5
要介護 3	9
要介護 4	4
要介護 5	0

3) 終了件数

終了：46 件

予防 8 件

居宅変更	2
入所	4
居宅変更	2

介護 38 件

施設入所	15
死去	19
居宅変更	3
未更新	1

4) 介護認定訪問調査

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
件数	6	8	4	4	6	7	6	9	5	7	6	7	75	6.25

○前年度平均…3.2 件

(2) 障害者相談支援実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
プラン作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1 件
モニタリング	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	4 件

○契約件数 … 3 件

3. 運営状況

(1) 状況報告

1) 運営管理状況

- ・町内の居宅介護支援事業所の休所に伴い 40 ケースを引き継ぐため 4 月から介護支援専門員 1 名増員し、町内全域約 140 名のマネジメントを行いました。
- ・介護支援専門員の増員に伴い、特定事業所加算Ⅱを取得するための体制を整えました。
- ・12 月以降入所者や死亡者が増加し要介護者が減少したため、1 月以降は要支援委託数の上限を 40 件として新規含め受け入れしました。
- ・有資格者のうち、嘱託職員が 2 名の状況です。居宅介護支援事業所の継続として有資格者の確保は当法人としても課題です。

2) マネジメント状況

- ・介護者の高齢化、就労等により、泊りや通いの通所系サービスの希望が多く、特に、認知症や長期化する介護に介護者家族の負担も大きく、ショートステイの利用が不可欠とな

るケースが多くあります。要介護3以上になると特養への入所や一人暮らしでは養護老人ホームへの入所をされるケースが多くありました。

・訪問系のサービスは減少していますが、自宅での看取りや退院後の介護支援、通所系のサービスが難しいケースの入浴介助など、訪問看護や訪問介護が一時的でも頻回に必要なケースがあります。多様な生活希望のある中、在宅介護を支えるサービスとしては重要です。

・疾患の悪化による治療や転倒による骨折などで入院されると長期化するケースがあり、退院時に大幅なプラン変更をするケースも多くありました。。医療との連携については、切れ目のない医療と介護の提供体制を構築するため、入退院時マニュアルに沿い連携を強化し、利用者の安心感につながるよう努めました。入院期間中もそれぞれの病院担当者と退院に向けての話し合いを重ねてスムーズな退院ができるよう連携しました。

・認知症の介護で悩まれるケースや介護者が障害や精神疾患があるケース、夫婦間トラブル(DV)、経済的困窮世帯など他問題を抱える世帯については、所内での処遇検討をはじめ包括支援センターや保健師、主治医、福祉事務所等の関係機関と常に連携しながら対応を行いました。

4. 事業状況

(1) ケアプラン作成

1) アセスメント(課題分析)→ケアプラン(原案)作成→サービス担当者会→説明・同意
→モニタリング→給付管理票作成

(2) 介護居宅支援特定事業所加算(Ⅱ)算定体制

1) 特定事業所加算に係る基準の順守

①利用者に関する情報、処遇対応の検討、プラン作成に関すること、サービス提供にあたっての留意事項にかかる伝達を目的とした会議を開催しました。

毎金曜日	ミーティング・所内定例会
------	--------------

②24時間連絡相談受け入れ体制確保

夜間、休日は輪番制による携帯電話での相談対応を行いました。

③計画的研修の実施

介護支援専門員、個別の研修計画を作成し計画的に研修を実施しました。

④困難事例の受け入れ体制確保

包括支援センターと受け入れ時の対応を協議しながら受付を行い、主任介護支援専門員や専門職等とも処遇検討しながら支援にあたりました。

⑤介護支援専門員一人当たりの担当件数40名未満

平均35件以内で担当しました。

⑥介護支援専門員実務研修における実習生受け入れ

1名の実習生を受け入れました。

2) 各種会議・研修の開催・参加状況

①各会議の開催と参加

・定例会議(課内・法人)

月1回	課内会議	月1回	運営検討会議 地域福祉サービス内部会議
-----	------	-----	------------------------

・所外会議

月 1 回	高齢者等サービス調整会議	月 1 回	行政が開催する事例検討会等
月 2 回	地域ケア会議（医療）	月 1 回	飯南町自立支援協議会連絡会
月 1 回	飯南町居宅介護支援部会		

②計画的研修に沿った研修実施

月日	研修先	内容	参加者
5/9	雲南市	雲南地域ケアマネ部会事例検討会	1名
6/8	飯南町	飯南町自立支援・適正給付に向けた研修会	4名
6/11	雲南市	介護認定訪問調査員現任研修	2名
6/25-8/21	松江市	主任介護支援専門員更新研修(8日間)	1名
8/25	出雲市	認知症研修会(意思決定支援)	1名
9/19	雲南市	相談援助職の記録の書き方	3名
9/19	雲南市	雲南地域ケアマネ部会事例検討会	1名
9/12-11/11	松江市	介護支援専門員更新研修(8日間)	1名
10/16	雲南市	障がい者総合支援協議会研修会	1名
10/19	出雲市	いのちの輝きを考える日(終末期研修)	1名
11/7	雲南市	雲南地域居宅部会研修会(多職種連携)	4名
11/9	松江市	看護協会・居宅部会合同研修(認知症)	1名
11/11	松江市	自立支援・介護予防推進研修会	1名
11/30	飯南町	飯南町地域フォーラム	1名
12/14	出雲市	島根県ケアマネジメント研究大会	1名
2/8	飯南町	飯南町多職種連携研修会	2名
2/10	雲南市	雲南広域連合フォローアップ研修会	4名

3月に予定されていた研修会は新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

(3) 運営基準（基準第13条関係）の遵守

介護支援業務の実践を自己、他者とで点検を行い適正な介護請求事務を行いました。
内部監査（1回）

(4) 事業所自己評価の実施

雲南地域介護サービス事業居宅介護支援部会で実施している評価項目をもとに自己評価を行いました。

(5) 実地指導

令和元年11月26日(火) 雲南広域連合 介護保険課より2名来所
是正、改善を図る必要がある事項はありませんでした。

5. 苦情受付

ありません。

総合相談業務(包括支援センターブランチ業務)

1. 事業状況

(1) 相談業務実績

1) 相談内容・件数

月	件数	相談方法		相談内容	対応		
4月	1件	訪問	本人	独居 サービス利用、施設相談	包括へつなぐ		
6月	1件	来所	家族	介護認定 申請手続き	受付		
7月	1件	来所	本人家族	独居 生活相談介護サービス利用	包括へつなぐ		
8月	2件	訪問	本人	独居 安否確認	支援継続		
		訪問	本人	安否確認	包括へ情報提供		
9月	1件	来所	家族	介護サービス利用について	包括へつなぐ		
10月	4件	来所	本人	認知症 薬管理について	包括へつなぐ		
		電話	家族	入院中 福祉用具の相談	包括へつなぐ		
		来所	家族	障がい 一時帰宅の為の環境整備	用具調整		
		訪問	本人家族	障がい 福祉用具の相談	福祉事務所へつなぐ		
11月	1件	電話	家族	入院 退院後の相談	包括へつなぐ		
12月	2件	来所	本人家族	DV 介護保険サービス利用 介護申請	包括へつなぐ →居宅契約		
		訪問	本人家族	独居 介護サービス調整	包括へつなぐ →居宅契約		
2月	1件	電話	本人	独居 住宅改修相談	包括へつなぐ		
3月	4件	訪問	本人	転倒 状況確認受診勧める	病院調整 包括へ情報提供		
		来所	近隣住民	認知症	包括へつなぐ		
		電話	本人	高齢世帯 食事支援について	包括へ情報提供 地域福祉課へ情報提供		
		訪問	本人家族	介護サービス利用 介護申請	包括へつなぐ →居宅契約		
相談件数		18件		介護申請	3件	居宅利用契約	3件

2) 相談状況

受け付けた相談は包括支援センターと連携しながら処遇対応を行い、必要によって定期的に訪問しサービス利用の啓発、経過の見守りを行っています。今後も地域住民の方が気軽に相談していただけるよう活動のアピールを図っていきます。また、法人内での相談ケースや地域課題を共有し必要な事業の検討などを行っています。

(2) 家庭介護者交流事業

1) 介護者リフレッシュ交流会の開催

開催月日	内容	
3月18日(水) 10:00~14:30 場所: 琴引きビレッジ山荘	「交流会」 「最新介護用品(排せつ用具) の紹介」	⇒中止

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

(3) 各関係機関との連携

包括支援センターとの連携	毎週	包括支援会議の情報共有
各種会議の開催・参加	月1回	保健・介護・福祉連絡会
	随時開催	法人内での地域高齢者の情報や地域課題共有を目的とした連絡会

Ⅶ. 保育所

1. 令和元年度児童数異動一覧・・・45頁

* 令和元年度 育了児童数

保育所名	赤名保育所	来島保育所	桜ヶ台保育所	さつき保育所	合計
育了児童数	16名	4名	12名	3名	35名

2. 土曜保育利用状況(年平均)・一時預かり保育利用状況(年平均)

保育所名	赤名保育所	来島保育所	桜ヶ台保育所	さつき保育所	合計
土曜保育登録人数	5	5	7	2	19
土曜保育利用人数	5	2	4	1	12
一時保育利用人数	0	4	0	2	6

3. 実施した主な行事

開催月	内 容
4月	入所式、交通安全指導
5月	親子バス遠足、徒歩遠足、地域行事参加、地域開放日
6月	保育公開日(参観日)、奉仕作業、森の教室(島根県緑化推進委員会)

7月	プール開き、川遊び、七夕会、地域行事参加、地域開放日
8月	プール遊び、川遊び、飯南高校「鵬雲祭」参加
9月	運動会、小中学校運動会参加、奉仕作業
10月	遠足、公民館行事参加
11月	造形作品展出展、地域開放日
12月	お楽しみ会、クリスマス会、高齢者施設訪問
1月	新年こども会、もちつき交流会、地域開放日
2月	節分豆まき、保育公開日（参観日）、劇団「風の子」公演
3月	ひなまつり会、お別れ会、交通安全指導、育了式

＊その他

- ・自然体験活動・・・各保育所月1回実施
- ・避難消火訓練、身体測定、誕生会・・・月1回実施
- ・地域開放日・・・年6回
- ・内科健診、歯科検診・・・年2回
- ・尿検査（4～5才のみ）・・・年1回
- ・クラス懇談会・・・年1回
- ・実習生、中学生職場体験学習、高校生福祉体験学習受け入れ
- ・地域交流会

4. 職員研修会の参加

開催月	飯南町保育所合同	雲南保育協議会	県社協、県保協	その他の研修
4月		施設長会 保育士部会	新任職員研修	
5月		雲南保育研究会総会 研究委員会		
6月	職員研修会 (しめ縄作り)	施設長会 調理担当者会 実技研修(自然) 語る会(未満児) 保育所見学(来島)	県保育協議会総会 主任保育士研修	
7月	職員研修会(人権)	研究委員会 実技研修(運動) 食育研修会 保健を語る会 保育所見学(赤名、桜ケ台、さつき)	施設長会 新任保育士研修会	保小中高一貫教育研修会 着衣水泳研修
8月	実技研修 (プール指導)	保育士部会研修 実技研修(絵画) 調理担当者部会	キャリアアップ研修 (乳児保育)	造形教育夏季研修

9月		実技研修 療育を語る会 研究委員会		キャリアパス サポート研 修
10月	職員研修会（保健）	公開保育（かもめ）	全国保育士会研究大会 キャリアアップ研修 （食育・アレルギー対応）	キャリアパス サポートの 会（2回）
11月		公開保育（三刀屋） 公開保育（斐伊） 調理担当者部会 施設長会	造形作品展 全国保育研究大会	
12月		4.5歳児を語る会 研究委員会		
1月		3歳児を語る会 未満児を語る会 調理担当者部会 保育士部会		ふるさとシ ンポジウム
2月		代表者会 研究委員会 （ミニ公開保育、研修） 理事会		
3月				

5. 各種会議の開催

- ・定例所長会・・・月1回
- ・定例主任会・・・月1回
- ・職員会議（各保育所で実施）・・・月1～2回
- ・苦情処理第三者委員との情報交換会・・・2月

6. 子育て支援センター活動報告

集いの広場「ほっとcafé」開催・・・毎週1回（水曜日）

<「ほっと。C a f e」利用状況>

月	利用数	月	利用数	月	利用数
4月	17組	8月	18組	12月	16組
5月	21組	9月	20組	1月	26組
6月	21組	10月	30組	2月	20組
7月	32組	11月	17組	3月	0組

*3月は新型コロナウイルス感染予防のため、開催中止としました。

利用者数合計：238組 月平均：22組 1回平均5組

<令和元年度活動内容>

月	活 動 内 容	備 考	参加数
4月24日	食講座（離乳食）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	5組
5月29日	ベビーマッサージ	指導：須山助産師（雲南市）	7組
6月 5日	健康教室（虫歯予防）	指導：実習生（看護師）	5組
6月26日	食講座（大人）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	7組
7月10日	リフレッシュ講座	指導：前田美佳 （ゴールデンユートピアおおち）	9組
7月17日	食講座（離乳食）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	6組
7月24日	水遊び	指導：支援センター担当者	5組
8月 7日	水遊び	指導：支援センター担当者	7組
8月21日	食講座（おやつ）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	7組
9月11日	ベビーマッサージ	指導：須山助産師（雲南市）	6組
9月18日	食講座（大人）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	6組
10月23日	食講座（離乳食）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	5組
11月13日	ベビーマッサージ	指導：須山助産師（雲南市）	6組
11月20日	食講座（大人）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	3組
12月18日	食講座（おやつ）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	4組
1月22日	食講座（離乳食）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	8組
2月19日	リフレッシュ講座	指導：前田美佳 （ゴールデンユートピアおおち）	5組
2月26日	食講座（大人）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	4組

7. ファミリーサポートセンター

おねがい会員・・・5名 まかせて会員・・・17名
 利用回数・・・11回

8. 保育士確保対策事業

①保育士養成校への募集案内

<1回目>

実施日：令和元年5月24日

訪問校：島根県立短期大学部 松江キャンパス

山陰中央専門大学校

大阪健康福祉短期大学（島根総合福祉専門学校）

出雲コアカレッジ

トリニティカレッジ出雲

実施日：令和元年6月4日

訪問校：比治山大学 短期大学部

< 2回目 >

実施日：令和元年 8 月 26 日

訪問校：島根県立短期大学部 松江キャンパス

山陰中央専門大学校

大阪健康福祉短期大学（島根総合福祉専門学校）

出雲コアカレッジ

トリニティカレッジ出雲

②保育体験事業（地域振興課人材確保センターと共同で実施）

実施日：令和元年 9 月 26 日

出雲コアカレッジ学生：1 名

9. 苦情受付

ありません

令和元年度 保育所入・退所児童一覧表

	桜ヶ台保育所					さつき保育所					赤名保育所					来島保育所				
	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計
4月1日	0	19	5	23	47	1	2	1	7	11	0	17	8	18	43	1	14	13	8	36
4月異動					0		-1			-1	1				1	1				1
4月末日	0	19	5	23	47	1	1	1	7	10	1	17	8	18	44	2	14	13	8	37
5月異動					0					0					0					0
5月末日	0	19	5	23	47	1	1	1	7	10	1	17	8	18	44	2	14	13	8	37
6月異動					0					0					0	1				1
6月末日	0	19	5	23	47	1	1	1	7	10	1	17	8	18	44	3	14	13	8	38
7月異動										0					0					0
7月末日	0	19	5	23	47	1	1	1	7	10	1	17	8	18	44	3	14	13	8	38
8月異動					0					0	2	-1			1					0
8月末日	0	19	5	23	47	1	1	1	7	10	3	17	7	18	45	3	14	13	8	38
9月異動					0					0					0	1				1
9月末日	0	19	5	23	47	1	1	1	7	10	3	17	7	18	45	4	14	13	8	39
10月異動					0					0					1					0
10月末日	0	19	5	23	47	1	1	1	7	10	3	17	8	18	46	4	14	13	8	39
11月異動					0					0					0					0
11月末日	0	19	5	23	47	1	1	1	7	10	3	17	8	18	46	4	14	13	8	39
12月異動	1				1	1				1					0					0
12月末日	1	19	5	23	48	2	1	1	7	11	3	17	8	18	46	4	14	13	8	39
1月異動	0				0					0					0					0
1月末日	1	19	5	23	48	2	1	1	7	11	3	17	8	18	46	4	14	13	8	39
2月異動	1				1					0					0					0
2月末日	2	19	5	23	49	2	1	1	7	11	3	17	8	18	46	4	14	13	8	39
3月異動	1	-1		-2	-2					0	1				1					1
3月末日	3	18	5	21	47	2	1	1	7	11	4	17	8	18	47	5	14	13	8	40